

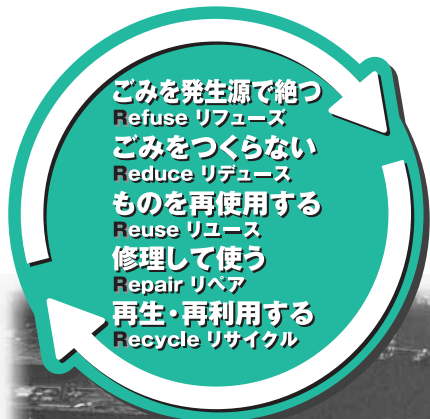
Rあ〜る

かわにし

vol.25

編集・発行 / 川西市美化推進部美化推進室
リサイクル推進課
〒666-0011・川西市出在家町1番11号
☎ / 072(759)4240
ファクス / 072(757)0904

ホームページアドレス / <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/>



今のまま、永久に埋め立て続けることができますか？

特集「最終処分場に行ってみよう」

大阪湾フェニックスセンター
神戸沖埋立処分場

大阪湾フェニックスセンターとは

近畿圏における各地域では、すでに高密度の土地利用が進み、個々の地方自治体や事業主が最終処分場を確保するのは困難な状況にあります。大阪湾広域臨海環境整備センター（通称 大阪湾フェニックスセンター）では、港湾管理者や地方自治体からの委託を受けて、大阪湾圏域から発生する廃棄物を埋立処理する最終処分場を大阪湾の海面に整備し、平成元年度より近畿2府4県から排出される廃棄物の最終処分を行っています。

もくじ

- 特集「最終処分場に行ってみよう」…………… P1-3
- 川西市のごみの現状…………… P4
- これって、何ごみ？…………… P5
- ごみ減量チャレンジ・モニター…………… P6-7
- 制度の案内…………… P8

◆ 私たちが出したごみの行方は？

ごみステーションに出されたごみは、収集された後、どのように処理されているのでしょうか。

カンやビン、プラスチック製容器包装やペットボトル、鉄・アルミなど資源化されるものは国崎クリーンセンターで中間処理をして再生事業者に引き渡され、リサイクルされています。

また、可燃ごみを焼却してできた灰を処理したもの（溶融スラグ）などのリサイクルできないごみは大阪湾フェニックスセンターの最終処分場に運ばれます。今号では、最終処分場スポットを当てて、埋立処理の課題などについて特集します。